

10. 来期の活動へ向けて

令和5年度に実施した若手の会WGとの「合同意見交換会」の開催や令和6年度に実施した「働き方に関連する会社制度及びコミュニケーションの取り組み状況」をテーマとしたアンケート調査の結果を今後の活動につなげるため、来期の活動を以下に提言します。

その1 役員との意見交換会の実施

役員および若手の会WGとの交流の場を創出し、WG活動を通じて得た技術者の皆さまの要望から改善点や解決策を募る場として今後も継続的な実施を望んでいます。

今年度は開催方法からWG内で検討・協議しました。その結果、役員の方々と良い緊張感で意見交換をすることができたため、来年度も引き続きテーマの検討から若手の会WGと協力し時間をかけていきたいと思えます。

その2 支部間交流

建設コンサルタンツ協会4支部（関東支部、中部支部、近畿支部、九州支部）間で意見交換会を開催予定です。

各支部の活動報告に限らず、意見交換会のテーマを設定し情報共有の場としています。

毎年開催される継続的な繋がりを大切に、有意義な意見交換を進められるよう準備を進めていきたいと思えます。

その3 技術者交流会の企画

令和6年度には「働き方に関連する会社制度及びコミュニケーションの取り組み状況」をテーマに、建設コンサルタンツ協会中部支部の所属企業を対象にアンケート調査を実施しました。

3年前に実施した働き方（休暇・育児・介護支援）関連の会社制度内容の結果は、社会情勢の変化により働き方も変化していることが想定されるため、今年度同じ項目について改めて調査したものです。また、新たに「コミュニケーションの取組状況」の項目を追加し社内・世代間の取組状況についても詳細な情報を得ることが出来ました。

→働き方（休暇・育児・介護支援）に関連する会社制度の有無、制度の利用状況の実態が明らかとなり、3年前の結果と比較することで複数の制度利用状況に変化が見受けられました。

→コミュニケーション（社内・世代間）の取組状況の有無、取組頻度・方法を抽出しました。

アンケート結果の成果を踏まえ、来期の技術者交流会のテーマは複数設定することを検討しています。参加者が希望するテーマ同士でグループを組むことで、「働きやすい業界」についてより多角的かつモチベーションの向上に繋がる意見交換を行っていききたいと思えます。

これからも女性の会WGを無理なく楽しい活動にしていきます！

